

かたの



平成28年
5 / 1

市議会だより

議会ニュース **平成28年度の予算決まる**
一般会計・5特別会計・水道事業会計の各予算を可決



タブレット端末から視聴した議会中継

目次

- 2 議会ニュース
- 3-7 一般質問
- 6-9 委員会審査のあらまし
- 10 議会で決めたこと

本会議インターネット中継を開始

平成28年第1回議会定例会より、本会議の録画映像をインターネットで配信しています（ライブ中継については今後予定）。下記URLやQRコード、市議会ホームページ等からご視聴いただけます。

<http://smart.discussvision.net/smart/tenant/katano/WebView/>



平成28年度予算を可決

一般会計・5特別会計・水道事業会計の各予算

本会議の動き

第1回議会定例会

今議会は2月29日の本会議において、会期を3月29日までの30日間と決定し、開会され、始めに市政運営にあたり市長が重要施策や予算について表明する市長の施政方針表明が行われました。

次に、3件の専決処分事項報告を受けた後、「監査委員の選任」など2件の人事案件に同意し、「予算特別委員会の設置」についての議員提出議案を可決しました。

また、「平成28年度交野市一般会計予算」を予算特別委員会に、「交野市行政不服審査に関する条例」など19議案を総務文教常任委員会に、4特別会計予算など13議案を都市環境福祉常任委員会にそれぞれ付託しました。(6～9ページ参照)

8～10日には、市政全般に対する一般質問(3～7ページ参照)を行いました。

22日には、2件の専決処分事項報告を受けた後、「交野市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正」など3議案が追加上程され、うち1議案を総務文教常任委員会に、2議案を都市環境福祉常任委員会に付託しました。

最終日29日には、予算特別委員会及び2常任委員会からの付託案件審査報告後、採決を行い、すべての議案を可決しました。最後に意見書4本を可決後、「議員の派遣」並びに、議会運営委員会及び2常任委員会の「所管事務調査」を決定し、今議会は閉会しました。(会議結果は最終ページをご覧ください。)

賛否の分かれた案件の議決結果	賛否の状況 (○賛成 ×反対)																							
	公明	共産	無所属	市民	自民	維新	公明	友井	新	三浦	中上	藤田	皿海	山本	松村	前波	野口	久留	雨田	片岡	黒瀬	岡田	友井	
(議案第1号) 監査委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(議案第6号) 交野市職員の退職管理に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(議案第9号) 交野市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(議案第11号) 交野市一般職の職員に関する条例等の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(議案第12号) 交野市議会議員の議員報酬並びに費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(議案第13号) 交野市特別職の職員に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(議案第14号) 交野市教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(議案第15号) 交野市水道事業管理者の給与等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(議案第19号) 交野市立市民ふれあい館設置条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(議案第20号) 交野市立青年の家条例等の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(議案第27号) 平成27年度交野市一般会計補正予算(第6号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(議案第29号) 平成28年度交野市一般会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(議案第30号) 平成28年度交野市国民健康保険特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(議案第31号) 平成28年度交野市下水道事業特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(議案第32号) 平成28年度交野市介護保険特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(議案第34号) 平成28年度交野市後期高齢者医療特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(議案第35号) 平成28年度交野市水道事業会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(議案第36号) 交野市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(議員提出議案第2号) 軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防、及びその危険性や予後の相談可能な窓口などの設置を求める意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(議員提出議案第5号) 軽減税率の円滑な導入に向け事業者支援の強化などを求める意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※公明は公明党、共産は日本共産党、無所属は会派無所属、市民は市民クラブ、自民は自由民主党、維新は大阪維新の会です。
※1 友井議員は議長として立場上、採決には参加していません。

日本共産党

藤田 菜里・中上さち子
皿海 ふみ

公立幼稚園民営化の根拠に疑問 ほか

問 公立幼稚園民営化の目的とその影響は。

答 目的はサービスを維持しながら運営費・維持改修や建て替え費の削減。影響は障がいやアレルギーのある児童、子育て困難家庭等の受け入れと、在園児への負担等が考えられる。

問 公立だと施設改修・建て替えに全額市負担になるという説明の根拠は。

答 国庫補助が一般財源化



公立幼稚園

されたこと。ただし、その相当額は地方債を発行する場合に地方交付税の対象となる。

意見 公立幼稚園建て替え等にかかる事業費の半分は地方交付税措置がされ、残り半分の8割についても社会福祉施設事業債が充てられる。この間の市の全額負担という説明は間違いである。

早急な待機児童解消を

問 現在の待機児童数と4月入所に外れた人数は。

答 3月1日現在の待機児童は103名。1次選考に外れたのは105名で、3月中旬に2次選考を行う。

子どもの貧困対策について

問 子どもの6人に一人は貧困状態、貧困を連鎖させ

ない打開策が必要である。低所得者に対する経済的支援の現状と拡充について。

答 就学援助の認定基準について拡大をしたい。給付型奨学金は難しいが貸付は現況より前倒しを検討したい。また、婚姻歴のないひとり親家庭の寡婦控除（保育料減免など）についても各市の動向を踏まえ検討したい。

問 子どもの貧困実態調査及び対策の推進について。

答 貧困対策は庁内の推進体制の整備後、計画を策定し施策展開したい。

介護サービス申請について

意見 申請手続で訪問看護や福祉用具の貸与、ショートステイが利用できない事態にならないよう要介護認定への申請を利用者に案内して頂きたい。

星田北・駅北の土地区画整理事業について

問 区画整理でどのような土地の利用案が計画されているのか。

答 星田北では大型商業施設、星田駅北では医療・福祉・駅前のにぎわいの施設などの複合ゾーンや沿道施設ゾーンを想定している。

問 事業の計画内容を市民に知らせ、意見を聞くべきと考えるが。

答 区画整理事業は地権者が組合を設立して行う事業であり、広く市民の意見をいただく位置づけではない。一定の方向が定められ、適切な時期に情報提供に努めたい。

意見 市として多額の税金投入を予定しており、駅周辺のまちづくりは市民全体にかかわる。地元をはじめ市民に情報を知らせ意見をよく聞く必要がある。

星田地域の図書館の充実を

要望 星田周辺地域には、星田コミュニティセンターの小さな図書室しかない。新年度に公共施設のあり方について計画を策定する際、星田地域の図書館の整備を計画に組み込んでほしい。

会派無所属 山本 景

教育委員会の不祥事や交野市役所の私物化を徹底追及する

問 小学校臨時講師逮捕について

答 児童・保護者、市民の皆様にお詫び

問 副市長の夜の会合のための公用車利用について

答 誤解を招かないよう考えて参りたい

問 私市駅前で、ある個人に占有され駐輪場になった道路用地について

答 新年度に整備を行う

問 野菜畑になってしまった3億円の創造の森について

答 あり方や今後の方向性を整理していく

意見 許せない

問 交野市役所から私物化された行政財産を取り戻す

問 私部西2丁目の医療ビル建設計画への産婦人科誘致について

答 地域医療の更なる充実のため取組みを進めて参りたい

意見 産婦人科を開設しないばかりか違約金を払わな

い交野病院へ裁判を起こすべき

大阪維新の会

岡田 伴昌
黒瀬 雄大

職員の賃金のあり方について

～増額の再考を要望～ ほか

市職員の給与と手当、議員の手当、市長等特別職の手当をアップする条例案が上程されました。平成27年度だけで約8400万円追加負担が発生します。また、議員の報酬は交野市と類似する団体でも既に最高額です。厳しい財政状況で、市民の皆様には負担をおかけしている中、一般質問にて不適切であると指摘しました。その他の主な質問は以下のとおりです。

野外活動センターについて

問 市民アンケートでも交野市を好きな理由は「自然や環境が良い」がトップだが、野外活動センターの現状と今後の展望について伺う。

答 平成22年度に休止し、

倒木などで荒れてきている。現在は危険箇所の点検や草刈り維持管理をしている状況。今後は存続の可否も含めて検討していく。

要望 交野市には利用者や学生ヘルパー経験者など、関わってきた人も多い。28年度に作成する公共施設等総合管理計画では、市民の思いを汲んで適切に対処をお願いします。

18歳以上の選挙権拡大について

問 全国的にも、特に若年層の投票率が低下している。政治の責任は痛感しているが、行政はどのように分析、対処しているか。

答 若い世代の投票義務感が低下していることが挙げられる。現状は選挙の啓発のポスターやティッシュを



アクティブラーニングの様子

配布している。今後は市内高校への模擬投票実施の働きかけ等をしていく。

要望 他の自治体では駅前日前投票を実施しているところもある。投票率が日本一の市を目指しましょう。

問 主権者として大切な、他者の考え方を理解し、理性的に考え、自分自身で判断し、行動する力を養うための小中学校での取り組みの現状と今後について。

答 アクティブラーニングを重視した指導により、児童・生徒のコミュニケーション能力の向上と、情報を収集、評価、整理し、情報を活用し発信できる能力が育成できると考えている。

女性が活躍する社会について

問 女性活躍推進法が制定された。交野市も行動計画の策定が義務付けられたが、現状の管理職の女性割合は。

答 現状では女性管理職は21%。今後は30%を目指していく。

要望 女性も男性も関係なく、その能力に応じて登用されるのが組織能力を最大化させる。人事評価制度を活用して、取り組んで欲しい。

その他の質問

- ・防犯カメラについて
- ・新電力の導入と財政効果について
- ・公共施設のLED導入について
- ・保育料の滞納整理について
- ・市の債権の徴収体制について
- ・コンプライアンス体制について
- ・労働組合について 他

会派無所属 前波 艶子

施政方針（環境行政）について ・交野市環境基本計画について

問 交野市環境基本計画を推進するために設立された通称交野みどりネットは、今なお活発に活動を続けられてはいるものの、年々、会員数が減少している。同会議の現在の状況と今後の取組みは。

答 平成24年に設立された同会は、環境基本計画に掲げる様々なプロジェクトを推進するために日々活動をいただいているが、現在の会員数では全体20あるプロジェクトを推進する上ではマンパワーが不足していることは否めない。ただ、それを補うかのように、同会の環境に対する非常に強い思いがあり、マンパワーの不足分を行政がもつ人も・お金・情報といった資源を最大限に活用しながら、計画の推進をしていきたい。

公明党

新 雅人・三浦美代子
友井 健二

高齢者福祉施策について

ほか

問 地域包括ケアシステムの構築とあるが、28年度の具体的な取り組みは？

答 認知症地域支援推進員の配置、また認知症初期集中支援チームを28年度のできる限り早期に実動できるように取り組む。

問 介護予防の取り組みは？

答 現在行っている元気アップ教室のさらなる充実を図っていく。



元気アップ体操

子ども・子育て支援
相談窓口について

問 28年度から設置される子育て支援の相談窓口ができるが、ただの案内窓口になっては意味がない。どのように取り組むのか？

答 コンシェルジュを配置し、相談者の内容に対して適切かつ継続的な対応をしていく。

要望 ワンストップの総合窓口になるよう要望すると共に、子ども部の創設と執務室の構造上の問題も今後クリアするよう要望する。

幼稚園民営化について

問 公立幼稚園の1園民営化が言われているが、不安に対する対処は？

答 市と事業者との協定を結び、公立と同等の費用及び保育サービスを行うべく、管理運営について条件を定める。

問 31年度以降の民営化となると、29年4月から3年保育で入園する園児は3年目に民営化になる可能性がある。そのことをふまえ、28年10月募集時期までにどの公立幼稚園が民営化されるか示すべきだと思う。

答 指摘をふまえた上で検討を進める。

新ごみ処理施設について

問 新ごみ処理場で一部粗大可燃ごみが一般ごみとして排出されれば、ごみステーションはますます必要となる。新しく開発される住宅にはきちんと設置をお願いすべきと思うが。

答 開発業者には、ごみ集積施設の設置をお願いすると共に、業者が設置しやすいよう、条件整理を行っている。

公共施設等
総合管理計画について

問 公共施設等総合管理計画を策定する上で、学校の統廃合や校区再編も視野に入れると思うが。

答 諸課題については学校教育審議会に諮問し、ていねいに協議を重ねていきたい。

要望 青年の家のエレベーターの設置について法的根拠もあることから早急な手立てを要望する。

財政健全化について

問 財政健全化の取り組みは？

答 市長戦略として、政策プラン、行革プラン、財政プランをまとめ、公が担う必要性や市民サービスへの影響も十分考慮した中で、民間活力の導入を進めていく。

その他の質問

ふるさと納税について

会派無所属 松村 絃子

待機児童について

問 4月に向けて現在の状況は？

答 平成28年3月1日現在で待機児童は103名。受入れ枠の拡大方法は、幼稚園の認定子ども園への移行促進、4月1日段階での待機児童の状況を踏まえて小規模保育施設等の公募の検討を予定している。

その他の質問

幼稚園民営化について
交野病院産婦人科開設について
市内小学校の臨時講師逮捕の件について

自由民主党

雨田 賢
片岡 弘子

星田北地区・星田駅北地区における まちづくりについて

ほか

問 都市計画道路星田北線・星田中央線の取り扱いについて。

答 事業化の目標時期を考えると、早期にネットワークを決定していく必要があることから、関係機関等との協議、調整など精力的に行いたい。

問 星田北・星田駅北のまちづくり事業に対する市長のご所見は。

答 星田北エリアはこれからの交野のリーディングゾーンになると考える。市長戦略に掲げ、そしてまた今回専任体制を置いたという点において、市としてこのエリアのまちづくりについて、行政として支援

をするタイミングを逸することなく進めていきたい。

財政規律について

問 経常収支比率の改善のための具体策について。

答 星田北・星田駅北地区の区画整理事業である。投資も必要となるが、市街化区域への編入による固定資産税の増加や、また雇用の促進による市民税の増加も期待される。

学校教育について

問 授業がわからず勉強で困っている子どもたちに対し、補習を行うなど、学校

として取り組んでいることはあるか。

答 小学校では、担任が放課後、苦手な教科について教えるなど、子どもの学習支援をしている。

中学校では、夏休みに学級担任や教科担任あるいは部活動の顧問が、生徒が授業でつまづいている学習や宿題などを行うために、生徒を学校に呼ぶ期間を設定している。

要望 小学校では、低学年で基礎学力がしっかりと身につくように、また中学校では、進学時における小学校とは異なる授業内容や授業の多さ、また大きく変わる学校のタイムスケジュールなどの、いわゆる中1ギャップにつまずかずに、しっかりと基礎学力を身につけられるよう取り組んでいただきたい。

本市の教育環境が交野の大きな魅力の一つとなれば、子育て世代の方が「子どもはぜひ交野で育てたい」と思い、若い世代を交野に引き寄せることにもつながる。これからの交野にとって教育は一つの大きな鍵になると思うので、今後さまざまな取り組みを進めていただきたい。



公立小学校

その他の質問

- ・マイナンバーカードについて
- ・地域活性化と産業活性化について
- ・地方創生事業について
- ・成年後見制度について
- ・NPO法人について

委員会審査のあらまし

総務文教常任委員会

(3月23日)

交野市行政不服審査に関する条例など20議案を可決

議案第3号 交野市行政不服審査に関する条例

概要 行政不服審査法の全部改正に伴い、同法の規定により本市に設置する附属機関及び提出書類等の交付に係る手数料に関し必要な事項を定める。

▼結果 可決(満場一致)

議案第4号 行政不服審査法の改正に伴う関係条例の整備に関する条例

概要 行政不服審査法の全部改正に伴う、関係条例の改正。

▼結果 可決(満場一致)

議案第5号 交野市個別外部監査契約に基づく監査に関する条例

概要 個別外部監査契約に基づく監査に関し必要な事項を定める。

▼結果 可決(満場一致)

議案第6号 交野市職員退職管理に関する条例

概要 地方公務員法等の一部改正により、地方公務

市民クラブ

野口 陽輔
久保田 哲

経営参加意識がもてる組織づくりを ほか

問 地方公務員法の改正に基づき、人事管理として、人事評価制度の導入等による能力及び実績に基づく人事管理の徹底を図ることとされている。本市においても目標管理型評価制度とし

て27年度より試行的に実施され、28年度からは本格的に実施されるとのことだが、本格実施に向け、まだまだ課題があると思われる。現在の状況をお聞かせいただきたい。



市役所本庁

答 今年度、試行的に実施しております。目標管理型評価制度においては、制度の周知を図るため、評価者を対象とした研修を行ったことから評価者との期首面談を行い、目標を設定する業

績評価シートの提出が5月末から7月末の提出期限となったところである。制度の周知を一定図れたことで思いのほかスムーズに取り組めたと考えている。

要望 人材育成には、評価するだけでなく人が育つ環境づくり（組織づくり）が必要である。一人ひとりの職員が経営参加意識をもつて働けるような組織づくりにも取り組んでいただきたい。

数字で見える環境基本計画の推進を

問 本市も一自治体として低炭素社会の実現に向け、交野市環境基本計画のもと取り組んでおられるが、目標である四つの指標の進捗状況についてお聞かせいただきたい。

答 次年度は計画策定から5年目を迎えることもあり、重点的に進めるプロジェクトを明確にするなど

計画を見直し、より効果的に取り組むを進めていく必要があると考える。四つの指標については、見直し時に集計しなおすが、一つ目の指標である緑地面積と里山保全活動用地の拡大と二つ目の指標である二酸化炭素の排出量削減については十分に集計ができていない。

要望 目標管理が十分になされていない。目標管理を今後どのようにしていくのか、十分に検討していただきたい。

その他の質問

公共施設のあり方について
公立幼稚園の運営について
星田北まちづくりについて
学校教育について
新学校給食センターについて
消防力の強化について

員の退職管理の適正を確保するための所要の措置を講ずる。

▼結果 可決（満場一致）
議案第7号 交野市生涯学習基本計画推進委員会条例

▼概要 生涯学習基本計画の策定及び見直しのために交野市生涯学習基本計画推進委員会を設置。

▼結果 可決（満場一致）
議案第8号 交野市消費生活センター条例

▼概要 消費者安全法の一部改正に伴い、消費生活センターの組織及び運営等に必要事項を定める。

▼結果 可決（満場一致）
議案第11号、15号（案件名は最終ページを参照）

▼概要 一般職職員の給料額並びに地域手当及び期末勤労手当、議会議員・特別職職員・教育長・水道事業管理者の期末手当支給割合を改定。

▼結果 それぞれ可決（賛成多数）

議案第16号 交野市非常勤職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正

▼概要 地方公務員災害補償法施行令の一部改正に伴う改正。

▼結果 可決（満場一致）
議案第17号 交野市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例の一部改正

▼概要 指定管理者による事業報告書提出期限を改正。

▼結果 可決（満場一致）

議案第18号 交野市税条例の一部改正

▼概要 特別土地保有税の減免に係る申請書記載事項を変更。

▼結果 可決（満場一致）

議案第19号 交野市立市民ふれあい館設置条例の一部改正

▼概要 私市ふれあい館を廃止。

▼結果 可決（賛成多数）

議案第20号 交野市立青年の家条例等の一部改正

▼概要 指定管理者が管理する公の施設について、市長又は教育委員会による管理を可能とする改正。

▼結果 可決（満場一致）

議案第21号 交野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

▼概要 国家戦略特別区域法及び構造改革特別区域法の一部改正に伴う改正。

▼結果 可決（満場一致）

議案第27号 平成27年度交野市一般会計補正予算（第6号）

▼概要 歳入歳出それぞれ7億6053万6千円の増額補正並びに繰越明許費及び地方債の追加。

▼結果 可決（満場一致）

議案第33号 平成28年度交野市公共用地先行取得事業特別会計予算

▼概要 8億8999万2千円。前年度比較で5億8261万8千円増。

▼結果 可決（満場一致）

議案第38号 平成27年度交野市一般会計補正予算（第7号）

▼概要 歳入歳出それぞれ1億794万4千円の増額補正並びに繰越明許費の追加。

▼結果 可決（満場一致）

都市環境福祉常任委員会

（3月23日）

4 特別会計予算など15議案を可決

議案第9号 交野市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数条例

▼概要 農業委員会等に関する法律の一部改正に伴い、交野市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める。

▼結果 可決（賛成多数）

議案第10号 東部大阪都市計画星田北・茄子作南地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例

▼概要 同計画の決定に基づき、地区計画区域内の建築物の制限を定め、適正な都市機能と健全な都市環境の形成を確保。

▼結果 可決（満場一致）

議案第22号 交野市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正

▼概要 国家戦略特別区域法及び構造改革特別区域法の一部改正に伴う改正。

▼結果 可決（賛成多数）

議案第23号 交野市自転車駐車場条例の一部改正

▼概要 河内磐船駅東自転車駐車場を廃止。

▼結果 可決（満場一致）

議案第24号 交野市国民健康保険条例の一部改正

▼概要 国民健康保険法施行令の一部改正に伴う改正。

▼結果 可決（満場一致）

議案第25号 交野市火災予防条例の一部改正

▼概要 消防法施行令の一部改正に伴う改正。

▼結果 可決（満場一致）

議案第26号 訴えの提起

▼概要 登記名義の回復による所有権移転登記請求の訴えを提起。

▼結果 可決（賛成多数）

議案第28号 平成27年度交野市下水道事業特別会計補正予算（第3号）

▼概要 繰越明許費の追加。

▼結果 可決（満場一致）

議案第30号 平成28年度交野市国民健康保険特別会計予算

▼概要 99億7455万4千円。前年度比較で1億4589万7千円増。

▼結果 可決（賛成多数）

議案第31号 平成28年度交野市下水道事業特別会計予算

▼概要 14億9489万6千円。前年度比較で4億3919万3千円減。

▼結果 可決（賛成多数）

議案第32号 平成28年度交野市介護保険特別会計予算

▼概要 55億576万3千円。前年度比較で4億1331万3千円増。

▼結果 可決（賛成多数）
議案第34号 平成28年度交野市後期高齢者医療特別会計予算

▼概要 10億9254万2千円。前年度比較で2944万6千円増。

▼結果 可決（賛成多数）

議案第35号 平成28年度交野市水道事業会計予算

▼概要 29億5824万2千円。前年度比較で1億1479万3千円増。

▼結果 可決（賛成多数）

議案第36号 交野市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

▼概要 児童福祉施設の設備及び運営に関する基準及び家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令の施行に伴う改正。

▼結果 可決（賛成多数）

議案第37号 交野市消防団員等公務災害補償条例の一部改正

▼概要 非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部改正に伴う改正。

▼結果 可決（満場一致）

予算特別委員会

(3月15、18日)

平成28年度一般会計予算を可決

議案第29号 一般会計予算

▼概要 一般会計予算は、

歳入歳出ともに29億6836万3千円で、前年度と比較して5億1664万4千円の減。

▼結果 可決(賛成多数)

▼主な質疑

「Aブロック」

(総務部、企画財政部、地域社会部、会計室、議会事務局、行政委員会事務局、臨時福祉金・子育て世帯臨時特例給付金給付事業推進室の予算)

問 交野ふるさと寄附金については、抜本的な改革を行い、来年度は大幅な収入増加が見込まれている。本市の厳しい財政状況を踏まえ、今後の更なる取り組みは。

答 件数・収入とも大幅増加しているが、個人市府民税の寄附金控除額との収支差額はマイナス推移である。現在、特産品は6業者、11品目で事業を行っているが、今後、特産品の充実を

図るとともに、物品のみならず体験型のものも含め検討したい。

「Bブロック」

(市民部、幼稚園を除く健やか部、福祉部の予算)

問 保育園等の実費徴収に係る補足給付について対象者の範囲は。また、非課税世帯に対しても、市独自で制度の拡大はできないか。

答 特定教育・保育施設に児童を入所させている生活保護世帯やそれに準ずる世帯の保護者に対し、給食費・教材費・行事費等の一部を支給する制度で、給食費については月額4500円、教材費・行事費については、月額2500円を限度として支給する。また、制度拡充については今後の検討課題であり、現段階では国基準である生活保護世帯ベースで予算計上している。

「Cブロック」

(環境部、都市整備部、消防本部、農業委員会事務局の予算)

問 AEDのリース料については、コンビニなどの市

民に身近な場所への配備とすることで有益だと考えるが、実際に使用が必要となった時に適切な使用が難しい。AEDの使用方法的講習が重要と考えるが、平成28年度の計画は。

答 AEDの使用方法的講習は、普通救命講習と救命入門コースで実施しており、両講習とも受講者を消防本部において随時受け付けて実施している。

要望 環境フェスタや交野マルシェなどで、AEDの使用方法的講習ブースを設けてほしい。

「Dブロック」

(幼稚園にかかる健やか部、教育総務室、学校教育部、生涯学習推進部の予算)

問 現在、大阪府の規則によって名勝指定されている「磐船峡」について、大阪府文化財保護条例による名勝指定に向けた取り組み状況は。

答 取り組みとしては、大阪府の文化財保護課職員らと現地調査を行い、昭和16年の規則による名勝指定後からの変化や、天野川トンネル開通後の変化を確認し

た。現在の磐船峡の範囲は広く、「磐船神社」や「鮎返しの滝」等のポイントごとによる文化財保護を大阪府と協議しながら検討したい。



鮎返しの滝

「総括」

(予算全般に関する質疑)

問 補助金のあり方について、交付要件を明確にするために抜本的なルールの見直しが行われていると聞いているが、具体的にどのような見直しが行われているか。

答 現在、補助金のあり方に関するガイドラインの案を策定している。補助金に求められる公益性・公平性・効果有効性に加え、適正性・団体の自立性の5項目の視点から点数化し、その点数に基づく評価・審査を検討している。ガイドラインの策定に関しては、有識者も含めた協議・検討を考えており、現在は案の段階である。

「討論」

反対討論

平成28年度予算には、公共サービスの質の低下に繋がる公立幼稚園1園民営化や新学校給食センターの調理の民間委託等が含まれている。市は財源確保のためと民営化を進めているが、公共サービスは民営化や民間委託には適さない。公共サービス充実に向けた自治体づくりを求め、本予算に反対する。

賛成討論

市の財政力は平成26年度決算において3年平均値0.7と厳しく、本年度の予算編成は相当腐心したものとして評価する。防犯カメラ増設、AEDコンビニ設置、防犯LED化事業計画1年前倒し、学校トイレ改修にかかる予算措置等、多くの苦勞がくみ取れる。新年度の奮闘を念じ、本予算に賛成する。

賛成討論

今、市がやるべきことは、大きな視点に立ち、市政を進めていくことである。市長戦略と施政方針、それとこれらに基づいた今回の予算は、市政をひとつ前に進めていくものである。その意味で本予算に大きく期待をし、賛成する。

平成28年第1回議会定例会（2月29日～3月29日）

案件名	本会議結果	
報1号	専決処分事項報告について（和解及び損害賠償の額の決定）	報告
報2号	専決処分事項報告について（和解及び損害賠償の額の決定）	報告
報3号	専決処分事項報告について（和解及び損害賠償の額の決定）	報告
議1号	監査委員の選任について	同意○
議2号	公平委員会委員の選任について	同意◎
議3号	交野市行政不服審査に関する条例の制定について	可決◎
議4号	行政不服審査法の改正に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	可決◎
議5号	交野市個別外部監査契約に基づく監査に関する条例の制定について	可決◎
議6号	交野市職員の退職管理に関する条例の制定について	可決○
議7号	交野市生涯学習基本計画推進委員会条例の制定について	可決◎
議8号	交野市消費生活センター条例の制定について	可決◎
議9号	交野市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数条例の制定について	可決○
議10号	東部大阪都市計画星田北・茄子作南地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の制定について	可決◎
議11号	交野市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	可決○
議12号	交野市議会議員の議員報酬並びに費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について	可決○
議13号	交野市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	可決○
議14号	交野市教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例について	可決○
議15号	交野市水道事業管理者の給与等に関する条例の一部を改正する条例について	可決○
議16号	交野市非常勤職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例について	可決◎
議17号	交野市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例の一部を改正する条例について	可決◎
議18号	交野市税条例の一部を改正する条例について	可決◎
議19号	交野市立市民ふれあい館設置条例の一部を改正する条例について	可決○
議20号	交野市立青年の家条例等の一部を改正する条例について	可決○
議21号	交野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	可決◎
議22号	交野市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例について	可決◎
議23号	交野市自転車駐車場条例の一部を改正する条例について	可決◎
議24号	交野市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	可決◎
議25号	交野市火災予防条例の一部を改正する条例について	可決◎
議26号	訴えの提起について	可決◎
議27号	平成27年度交野市一般会計補正予算（第6号）について	可決○
議28号	平成27年度交野市下水道事業特別会計補正予算（第3号）について	可決◎
議員1号	予算特別委員会の設置について	可決◎
議29号	平成28年度交野市一般会計予算について	可決○
議30号	平成28年度交野市国民健康保険特別会計予算について	可決○
議31号	平成28年度交野市下水道事業特別会計予算について	可決○
議32号	平成28年度交野市介護保険特別会計予算について	可決○
議33号	平成28年度交野市公共用地先行取得事業特別会計予算について	可決◎
議34号	平成28年度交野市後期高齢者医療特別会計予算について	可決○
議35号	平成28年度交野市水道事業会計予算について	可決○
報4号	専決処分事項報告について（和解及び損害賠償の額の決定）	報告
報5号	専決処分事項報告について（和解及び損害賠償の額の決定）	報告
議36号	交野市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	可決○
議37号	交野市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について	可決◎
議38号	平成27年度交野市一般会計補正予算（第7号）について	可決◎
議員2号	軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防、及びその危険性や予後の相談可能な窓口などの設置を求める意見書の提出について	可決○
議員3号	児童虐待防止対策の抜本強化を求める意見書の提出について	可決◎
議員4号	地方公会計の整備促進に係る意見書の提出について	可決◎
議員5号	軽減税率の円滑な導入に向け事業者支援の強化などを求める意見書の提出について	可決○
	議員の派遣について	決定
	議会運営委員会の所管事務調査について	決定
	常任委員会の所管事務調査について	決定

※報は報告、議は議案、議員は議員提出議案です。本会議結果の◎は満場一致、○は賛成多数です。

平成28年第2回議会定例会の予定
～議会の傍聴にお越しく下さい～

6月6日（月） 本会議初日（議案上程・採決）
6月9日（木） 常任委員会
6月20日（月）～22日（水） 本会議（一般質問）
6月24日（金） 本会議最終日（委員長報告・採決）
※掲載している議会日程はあくまでも予定であり、変更の可能性があります。